

# DNPグループ IR-Day 2024

**DNP**

未来のあたりまえをつくる。

2024年7月11日

大日本印刷株式会社

(1) 持続的な企業価値向上に向けて

代表取締役社長

北島 義斉

(2) セグメント戦略

専務執行役員

土屋 充

(3) 成長牽引事業

光学フィルム    メタルマスク

執行役員

富澤 伸行

フォトマスク    ガラスコア

執行役員

中西 稔

バッテリーパウチ

常務執行役員

飯田 満

(4) 新規事業

メディカル・ヘルスケア関連

専務執行役員

杉本 登志樹

コンテンツ・XRコミュニケーション関連

常務執行役員

浅羽 信行

## (1) 持続的な企業価値向上に向けて

代表取締役社長

北島 義斉

## (2) セグメント戦略

専務執行役員

土屋 充

## (3) 成長牽引事業

光学フィルム    メタルマスク

執行役員

富澤 伸行

フォトマスク    ガラスコア

執行役員

中西 稔

バッテリーパウチ

常務執行役員

飯田 満

## (4) 新規事業

メディカル・ヘルスケア関連

専務執行役員

杉本 登志樹

コンテンツ・XRコミュニケーション関連

常務執行役員

浅羽 信行

ブランドステートメント

## 未来のあたりまえをつくる。

DNPグループは、サステナブルな社会の実現を目指し、企業理念に「人と社会をつなぎ、新しい価値を提供する。」ことを掲げています。この理念に基づき、持続可能なより良い社会とより心豊かな暮らしを実現するために、長期を見据えて、自らがより良い未来をつくり出すための事業活動を展開しています。

このような取り組みを通じて、持続的な事業価値・株主価値の創出を行い、

**DNPグループはROE10%を目標に掲げ、  
PBR1.0倍超の早期実現を目指します。**

### 事業戦略

- 社会課題の解決とメガトレンドに通じる注力事業・新規事業への集中投資と事業構造改革を推進し、事業活動による更なる利益の創出を目指す。
- 事業環境の変化におけるリスクを、コア技術の進化・深耕によって成長機会に転換する。

### 財務戦略

- 成長投資の原資は、事業活動により生み出すキャッシュ・フローに加え、保有資産の縮減加速を含む資金効率の最大化により創出する。
- 資本効率の改善に向け、過去最大の自己株式取得を計画する。
- 持続的な企業活動のために、財務の安定性を維持しながら、EPS等を意識した株主還元の一層の強化を図る。

### 非財務戦略

- 人的資本ポリシーに基づき人への投資を拡大する。
- DNP独自の強みと外部連携を活かして知的資本を強化する。
- 「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」実現に貢献する。

# 持続的な企業価値向上に向けて

DNP



## 東証プライム 上場基準・指針

- 多くの機関投資家の投資対象となるのにふさわしい時価総額(流動性の担保)
- より高いガバナンス水準の具備と投資家との建設的な対話の実践
- 持続的な成長と中長期的な企業価値の向上への積極的な取組み
- 「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」の要請



未来のあたりまえをつくる。

**DNP**

## 免責事項

本資料における業績予想及び中期的な経営目標等、将来予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により、これらの将来予想とは異なることがあることをご承知おきください。  
記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。